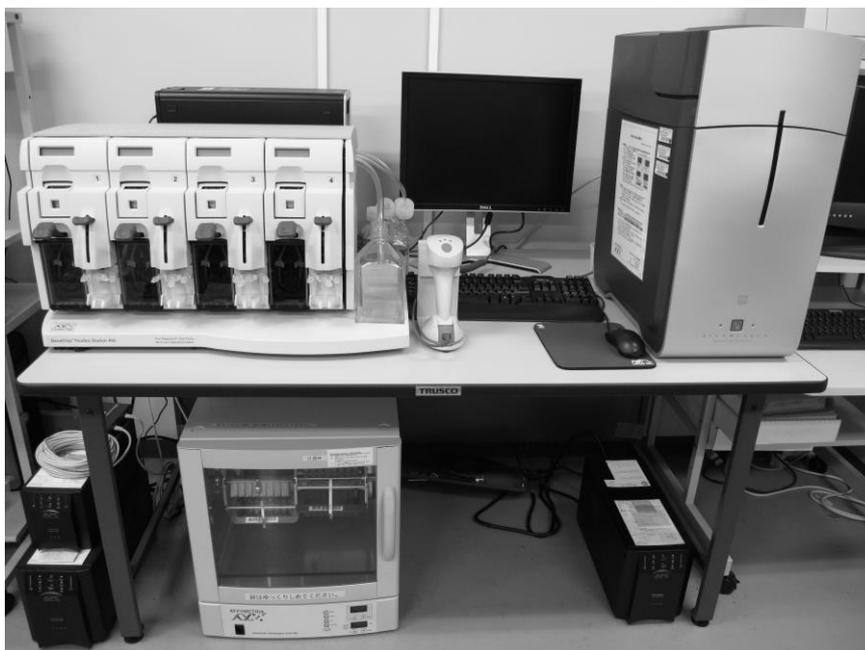


13-1 マイクロアレイ (GeneChip® Scanner 3000 7G)

管理講座	口腔病理学講座	
設置場所	楠元4階 遺伝子解析関連室 (5403)	
管理責任者	吉田和加	
電話番号	楠元内線 1323 (口腔病理学講座医局)	
設備内容	設備	GeneChip® Scanner 3000 7G
	製造会社	Affymetrix
	規格	GeneChip® Scanner 3000 7G

機器の概要

GeneChip® Scanner 3000 7Gは、最高900,000SNPsものSNPアレイや、転写産物のタイリングアレイ、全ゲノム解析の全エクソンアレイなどの、高密度アレイをスキャンすることが可能である。また、GeneChip®プローブアレイテクノロジーの今後の進歩にも対応できるように設計されている。GeneChip® AutoLoaderとの併用により、サンプルトラッキングや温度制御、スキャン工程を自動化できる。



使用上の注意

備え付けの使用簿に、必要事項を必ず記入すること。

初めて使用する場合は、管理責任者に連絡の上、経験者とともに行うこと。

1 3-2 DNA マイクロアレイ (GenePix 4000B)

管理講座 歯周病学講座

設置場所 末盛5階 中央研究室 (6)

管理責任者 菊池 毅

電話番号 052-759-2150

	設備	製造会社	規格
設備内容	DNA マイクロアレイ	Molecular Devices	GenePix 4000B

機器の概要

DNA の部分配列を多数配置したスライドガラス上に、蛍光色素で標識させたサンプル cDNA をハイブリダイゼーションさせることで一度に網羅的に多数の遺伝子発現データの取得と解析が行なえる機器である。また、この機器は 2 波長同時スキャンする事ができ高速スキャン、低蛍光退色が期待できる。なお、この機器はスキャナーとソフトウェアが一体化されている。結果は、標識された蛍光色素の蛍光強度により対応する遺伝子発現の比較が視覚的にも判断でき、その蛍光強度を数値化することで比較検討することができる。



なお、この機器はスキャナーとソフトウェアが一体化されている。結果は、標識された蛍光色素の蛍光強度により対応する遺伝子発現の比較が視覚的にも判断でき、その蛍光強度を数値化することで比較検討することができる。

使用上の注意

使用時は備え付けの使用簿に使用日時、使用時間、名前、緊急連絡先および使用時の不具合があれば備考欄に記載することを徹底し管理している。なお、この機器は RNA 抽出および cDNA に変換する作業を行う部屋に設置してあるため、使用時には特に不用意に素手で触らず、グローブ着用の上 RNase 除去液を用い使用前後に清掃することとしている。